

ダンスチーム関係各位

10歩先を行く祭りへ



第24回ドリーム夜さ来い祭り ダンスエキシビジョン枠

参加要綱

【ダンスエキシビジョン枠募集 編】

【開催日程】2025年11月2日(日)～11月3日(月・祝)

【申込期限】2025年7月13日(日)必着

official
web



2025年6月

一般財団法人ドリーム夜さ来い祭りグローバル振興財団 事務局

はじめに

10歩先を行く祭りへ

前回、お台場(本祭)や東京タワー(後夜祭)でのプロジェクションマッピングを活用した会場の実証開発、お台場・皇居外苑で次世代エアモビリティを模したヘリコプターを活用した「空飛ぶ首都防災訓練」の史上初の実施、丸の内会場のドローン等を駆使した各種ライブ配信等、新たな形で社会課題にチャレンジした開催でした。

今回も日本・東京の顔となり、品格と風格を備えたこれまで見たことのない「唯一無二」の祭りを目指してまいります。

昨年に引き続き「ダンスエキシビジョン枠」：ノンジャンルの多彩なダンスチームの演舞を披露する場を今回も実施いたします。

今後もし縁のある全ての皆様と「ドリーム夜さ来い祭り」の物語を共創できると幸いです。

■開催の方向性(案)

- 1)防災・防疫対策とウェルビーイングを推進する祭り
- 2)未来志向の地域社会と共創する祭り
- 3)社会課題の解決に貢献する祭り



【連絡先】一般財団法人ドリーム夜さ来い祭りグローバル振興財団 事務局
電話 03-5796-2550 E-mail: info@dreamyosacoy.jp

◎公式WEBサイト <http://www.dreamyosacoy.jp>

◎公式Facebook <https://www.facebook.com/dreamyosacoy.japan.tokyo/>

◎公式ツイッター <https://twitter.com/dreamyosacoy>

◎公式YOU TUBE チャンネル名:ドリーム夜さ来いオンラインお役立ち大学

https://www.youtube.com/channel/UComqHPSGNVPCQCp3bmHAs4w?view_as=subscriber?sub_confirmation=1

◎公式インスタグラム <https://www.instagram.com/dreamyosacoy/>

1. 開催概要

- 【催 事 名】 第24回ドリーム夜さ来い祭り
- 【実施日程】 2025年11月2日(日) 11:00～21:00 時間は調整中
11月3日(月・祝) 10:00～21:00 時間は調整中
- 【会 場】 東京リアル空間:お台場エリア・丸の内エリア等の会場を予定 ※雨天決行
- 【主 催】 一般財団法人ドリーム夜さ来い祭りグローバル振興財団
- 【共 催】 東京都、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会 ほか
- 【特別協力】 三菱地所株式会社、NTT東日本 ほか
- 【協 力】 臨海ホールディングスグループ、大丸有エリアマネジメント協会 ほか
- 【後 援】 国土交通省、高知県、港区、千代田区、日本商工会議所、経済同友会 ほか
※共催以下の各社名義は予定(2024年開催実績を基に記載)

2. 出場確定チーム対象:Zoom会議・資料メール送付の情報共有について

◇2025年**9月28日(日)13:00～14:30**

全参加チーム対象のZoomオンライン会議を上記日程で実施します。詳細のご案内は申込手続きが全て完了した全チームの皆様に変更してメールでお知らせいたします。Zoomのアカウントは1チームあたり1アカウントをご準備下さい。

祭り開催前の唯一の重要な情報共有の場でもあり、

全ての参加チーム代表の方または代理の方の出席が必須です。

◇9月末～10月初旬頃に演舞会場詳細・スケジュール等のガイダンス資料を送付します。状況に応じて開催直前期に追加資料をメールにてお送りする場合がございます。

3. チーム参加ルールについて

社会情勢を踏まえた参加ルールを踏まえてご参加いただくことが前提です。特に防災・防疫対策については政府・東京都・地域の保健所など関係機関の方針を鑑みて参加ルールを改変する場合がございます。

踊 り ・ 鳴子の使用

- ◇小学生以上の国籍・身体の障害をを問わずどなたでも参加いただけます。
- ◇ダンスのジャンルは問わず。ただし、**伝統文化・祭り系の踊りは対象外**です。
- ◇踊りは楽曲は著作権等の処理済の曲を使用すること。
- ◇**演舞会場はお台場エリアを中心に複数会場を予定しております。**
各会場のサイズ等詳細は、ガイダンス資料でご案内いたします。

人数

- ◇原則としてチーム編成は1チームあたり5名～100名以内で編成して下さい。
上記人数はダンサーの人数です。撮影者等のスタッフは含みません。

衣装

- ◇衣装は公序良俗に反しない限り、原則自由とします。

楽曲・音源について

- ◇楽曲は著作権等の処理済の曲を使用すること。
- ◇音源はCDを当日ご持参下さい。口上を含めた演舞時間は1曲5分以内を厳守して下さい。
これは流し踊り・定点演舞の両形式で共通する持ち時間と考えて下さい。
5分を超えた場合は各会場スタッフの判断により楽曲停止・演舞を中断していただきます。
- ◇CDはCDプレーヤーで再生できるものを事前にご確認下さい。パソコンで再生できてもCDプレーヤーで再生できない場合がありますのでご注意下さい。
- ◇CDは祭り当日各会場で受渡・返却です。事前にCDの当事務局送付の必要はありません。
- ◇演舞会場から主催者でライブ配信も実施検討中です。その際に、YOUTUBEの配信では同サイトの独自判断で楽曲の著作権処理(該当部分で音がカット)がされる場合があります。

大道具・備品

- ◇旗・のぼり・楽器(太鼓)その台座の使用は可能です。
- ◇観客・通行客・他チームの方の進行を妨げるものや路面に損傷をきたすものの使用は禁止致します。(金属製の車輪等)
- ◇音響機器類・マイク・火器具類・鋭利な器具等の持ち込みはご遠慮下さい。
- ◇詳細についての問合せは、参加申込時に特殊な大道具類を使用されるチームの方はそのサイズ形状等を提出し当財団の確認をとって下さい。

保険

- ◇祭り開催中での事故・怪我について当主催者・各会場は責任を負いかねます。従いまして各チームの皆様には個別に傷害保険等にご加入いただくことを参加条件といたします。

演舞スケジュール

- ◇原則として演舞スケジュールは当財団事務局で編成・最終決定致します。ご了承下さいませ。
- ◇お台場エリアを中心に複数会場での演舞で編成いたします。
- ただし、社会状況に応じてスケジュールを編成する場合がございます。
- ◇スケジュール決定以降の会場のキャンセルや他チームとのスケジュール交換は不可です。

開催時の悪天候などでの対応

◇基本として雨天決行です。但し、悪天候(台風・雷・竜巻接近時)や大地震時・津波発生時等
予期せぬ事態で直ちに中断・中止する場合がありますのでご了承下さい。また、そのような
場合においても参加費の返却は応じられませんのでご了承下さい。

撮影について(2025年4月1日現在の情報です)

1)「第24回ドリム夜さ来い祭り」開催当日の参加チーム関係者の映像・写真撮影ルールについては
出場決定チームに別途ガイダンス資料を9月末～10月初めにお送りいたします。

2)よさこいチーム関係者による、各種投稿動画・写真およびプロモーション動画・写真の撮影

全国各地の祭りへの動画投稿など、よさこいチームが関係先の許可がないまま、未確認のまま公共
のエリアでプロモーション撮影(記念撮影の類は除く)をする事例が増えてきております。
そこで当財団としましては、現在の社会状況を鑑み、よさこいチーム等による祭り等の投稿動画/
プロモーション動画/写真撮影について下記のようにチーム関係の皆様にご協力をお願いいたしま
す。これは撮影に関してのマナー・ルールを遵守いただくことで、祭り関係者および地域社会にたい
して迷惑をかけないようにするためです。ひいてはSDGs:持続可能な社会づくりにも貢献します。
予めご了承の上、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

①ドリム夜さ来い祭り開催及び関係エリア(お台場エリア・丸の内エリアなど)での撮影を
予定されている場合は事前に当財団事務局までお問合せをお願いいたします。

②上記①以外のエリアにおいてもルールとマナーを守って関係者の許可を正式に得てから撮
影をお願いいたします。

また、動画公開後に当財団主催の祭りに影響を及ぼす場合や、関係先への権利の侵害や影響
を及ぼすと判断され、関係先からの申し入れによって削除等の要請がある場合には、公開主
様に削除等のご協力をいただく場合もございます。こちらも予めご了承下さいませ。

更衣場所について

◇大勢が一斉に密集する要因ともなり、防疫対策上、更衣場所はご用意しておりません。
今後も主催者側で更衣場所の確保は困難と考えます。つきましては、自宅や宿泊先から
衣装の上に上物を羽織るなど工夫をして会場にお越し下さい。

誓約書の提出について

◇東京都共催:会場等使用に伴う参加チーム誓約書

各会場や待機場所の公共スペースを使用することから、チームの皆様には必ず提出をお願い
しております。

参加申込書を貴チームより送付・当祭事務局受理後に、折り返し当祭事務局より誓約書
のひな型をメール送付します。

ルールとマナーの対応

- ◇当祭は東京都海上公園など公共エリアで催事を展開しております。地域のご理解があつての祭りですので、チームの方のルール・マナーを遵守いただくご協力をお願い申し上げます。
- ◇インターネットや電話等の通信でも同様です。メール・掲示板・動画サイト・ブログ・ツイッターなどのソーシャルネットワークでの各チームや個人・祭りへの一方的な誹謗中傷など迷惑と一般的に受け止められる書込みや投稿はお控え下さいますようお願い申し上げます。
- ◇上記ルールとマナーに反する行為・発言があった場合は、当財団の判断でその場での即時チーム演舞禁止・永年出場停止などのペナルティを実施しますのでご了承下さい。

4. その他事項

ダンスチームの定義について

◆ダンスチーム／「第24回ドリーム夜さ来い祭り」の
ダンスエキシビジョン枠で応募したダンスチーム

チーム参加申込後の連絡方法について

- ◇参加申込書に記入された連絡先または予備連絡先に当財団事務局より連絡致します。
- ◇基本的にEメールでの連絡です。スマホ・PC・タブレットなどの添付ファイル可能なメールアドレス(ない場合は連絡可能な代理の方のメール)を申込書に必ずご記入下さい。
- ◇当財団事務局へのお問合せは、貴チーム名・ご氏名を明記の上info@dreamyosacoy.jpのメール宛てにお願い致します。
- ◇開催直前期は緊急以外のご連絡はお控えいただくようご協力をお願い申し上げます。

賞の設定・演舞の審査

- ◇東京の顔となる祭りとして独自の企画を推進するため、演舞コンテストは実施しません。

その他

- ◇お忘れ物の照会は祭り当日のみです。祭り終了後には処分致しますのでご了承下さい。
なお、貴重品類の忘れ物については東京湾岸警察署または同署管内の交番に後日届けます。
- ◇各チームの会場誘導は各チームの誘導担当者を決めて自主的に移動して下さい。自宅から会場まで・会場間の移動経費及び飲食費等、チームにかかる諸経費は自己負担です。
- ◇各チームの個人情報当財団で管理し、当祭の目的以外で一切使用致しません。
- ◇詳細は申し込み完了後、随時送付資料やメール配信等にてお知らせいたします。
- ◇会場及び時間帯によっては音響の音量規制を実施する場合がありますのでご了承下さい。

5. チーム参加申込について

■手順【1】

参加申込書の必要事項を
全て記入し、当事務局に
メールで送付

【期限:7月13日【日】必着】

■手順【2】

参加申込内容を確認後、
①事務局より送付した誓
約書の返信②事務局指定
口座に賛助会費の振込
【指定した期限に必着】

手順【1】【2】を以て正式の
申込手続き完了です。
※以降、Zoom会議案内・
参加ガイダンス資料の
メール送付等、必要事項
を随時ご連絡します。

■ 参加申込書 送付先・申込期限

【申込期限】2025年 **7月13日【日】必着(厳守)**

送付先メールアドレス **info@dreamyosacoy.jp**

※防疫上及び環境負荷軽減の貢献としてペーパーレス・デジタル化を推進しております。

■ 参加にかかる費用(1チームあたり金額)と振込先について

【ダンスチーム 参加費】**70,000円** (2日間参加の場合)
60,000円 (1日間参加の場合)

※11月2日・3日の各日に募集定数があり、定数に達し次第、
申込締切日(7月13日)の前より各日の募集を締め切る場合が
ございますので予めご了承下さい。

貴チームの参加申込書の**受理後**に当財団事務局よりメールにて
参加チーム誓約書、振込口座情報と振込期限をお知らせします。

参加申込書の受理 + **参加チーム誓約書**の受理 + **参加費振込**の完了で
正式エントリーになります。

■参考:お約束・ご了承いただきたいこと

◇**正式チーム名**で必ずお振込み下さい。

(個人名は振込者が特定不能の為)万一、チーム名以外で振込
された場合はメール等で当祭事務局までご一報下さい。

◇振込後に参加をキャンセルする等、理由の如何を問わず参加費の返却はいたしません。
但し、新型コロナウイルス感染等の疫病の影響のため止む無く中止となった場合のみ、例外規定
として祭りの参加費を**全額**返金いたします。当資料5ページもご参照下さい

◇振込み手数料は貴チームでご負担頂くようお願い申し上げます。

◇期日をお守り頂けないチームは祭り参加をご遠慮頂く場合もございますのでご了承下さい。

2002年 「第1回ドリーム夜さ来い祭り」開催（お台場全域）

2013年 「ドリーム夜さ来い祭りinニューヨーク」をタイムズスクエアにて**世界初単独開催**
（以降も2014年、2017年に開催）

2014年 一般財団法人ドリーム夜さ来い祭りグローバル振興財団 設立

2018年 「ドリーム夜さ来い祭りinシンガポール」をオーチャード通り周辺にて**初単独開催**
（2019年も開催）

2019年 マレーシア「秋祭りinペナン」（主催：JAGAM Northern Branch）の
よさこいワークショップに招聘

2020年 マレーシアで外務省（在ペナン日本領事館）より招聘・ワークショップ・演舞指導
「第19回ドリーム夜さ来い祭り」をコロナ禍で祭り**史上初の無観客リアル開催**

2021年 「第20回ドリーム夜さ来い祭り」 無観客リアル開催

2022年 第21回ドリーム夜さ来い祭り、有観客+ **メタバースVRライブ配信**等で開催

2023年 第21回ドリーム夜さ来い祭り 後夜祭 **祭り史上初の「デジタル舞台」**で開催

2024年 第23回ドリーム夜さ来い祭り 祭り史上初の**「空飛ぶ首都防災訓練」**も開催

2025年 第23回ドリーム夜さ来い祭り 後夜祭
史上初の東京タワーでのプロジェクションマッピングとよさこいのコラボ演舞

マレーシア・ペナンでECOWORLD ペナン日本文化祭「第1回よさこい鳴子踊り
ステージ&パレード」（共催：JAGAM Northern Branch）を協力予定（6月）

第24回ドリーム夜さ来い祭り（11月2日・3日開催予定）



2025年1月 東京タワーで開催された「第23回ドリーム夜さ来い祭り 後夜祭」
屋外会場ではプロジェクションマッピングとよさこいとのコラボ演舞を展開
屋内会場ではRED°TOKYO TOWER SKY STADIUM での4面LEDデジタル
ステージでの演舞を展開した。

【サステナビリティの推進】

全国に先駆けて

**祭りにSDGsを導入・紐付けし、
社会課題の解決に導く祭りを宣言**

(2019年より)

**ドリーム夜さ来い祭り
中核的価値**



- ① 性別・年齢・障害・国籍・分野・文化を超えた「ユニバーサル参加型」の祭り
 - ② 舞踊による健康促進、集団舞踊によるコミュニケーションを促進する（孤独・疎外の予防 精神的健康の維持など）祭り
 - ③ 既存の枠組みを超えた、クリエイティブに参加可能かつ時代に応じて柔軟に進化する祭り
- 上記①～③の要素を包含し日本オリジナルの文化かつグローバルな価値として共有

SDGsゴール達成への貢献の一環として

オレンジリボン運動と連携し、寄付型チケット観客席の
フジテレビ会場での設置など子ども虐待防止の啓発に努めます



どこからでも参加・体験できる祭りへ

全国の祭りに先駆けてVRなど最新技術を活用した、リアル
空間・仮想空間で**どなたでも参加・体験**できる祭りに転換

**お台場
自由の女神会場**
(アクアシティお台場・
グランドニッコー東京台場付近)

防災啓発も兼ねたプロジェクションマッピングも

オフィシャルフードコート
(お台場自由の女神会場に隣接)

フジテレビ会場

石と光の広場会場

お台場 セントラルパレード会場
(ダイバーシティ東京プラザ フェスティバル広場前)

**丸の内会場
(行幸通り)**
11月3日のみ実施

お台場潮風公園（太陽の広場）
空飛ぶ首都防災訓練 11月3日のみ実施

皇居外苑（馬場先）
空飛ぶ首都防災訓練 11月3日のみ実施

ユニコーンガンダム前の会場での演舞、ゆるキャラパレードも展開



特に2日目は終日晴天で大盛況の人出に



「お台場 自由の女神会場」ではVTuberの司会等の最新鋭デジタルを多用



チーム対抗綱引き企画



東京タワーも見えるフードコート





史上初。※

祭り開催時での発災を想定
2024年11月3日同時実施

次世代エアモビリティを模したヘリコプター
お台場→**皇居外苑**での離発着を伴う

空飛ぶ首都防災訓練

※民間航空機による皇居外苑での離着陸は**歴史上初**



現役の医師も参加。被災者役の踊り子の物資受取訓練も



BMW東京の協力で
人員・物資輸送の
バックアップも



お台場・皇居外苑ではプレス取材
全国報道もあった



◆TOKYOを代表する景観を背景に
世界最先端の未来志向のエリアで踊る



お台場周辺地域では、
東京都が推進する「**東京ベイeSGプロジェクト**」
として環境・エネルギー・インフラ・文化・スタートアップ
などの分野で未来への社会実装に挑戦している
最先端のエリアです。

当財団も「**東京ベイeSGパートナー**」のメンバーとして
未来へのまちづくりと連動した取組を進めています。

ドリーム夜さ来い祭りinニューヨーク (タイムズスクエアなどで開催)



タイムズスクエアで日本の祭りの開催は
世界初。日本人主催の催事は半世紀ぶり



ドリーム夜さ来い祭りinシンガポール (オーチャード通り周辺などで開催)



アジアの結節点
シンガポールでの
よさこい系祭りの
開催は史上初

マレーシアでの 普及活動

